



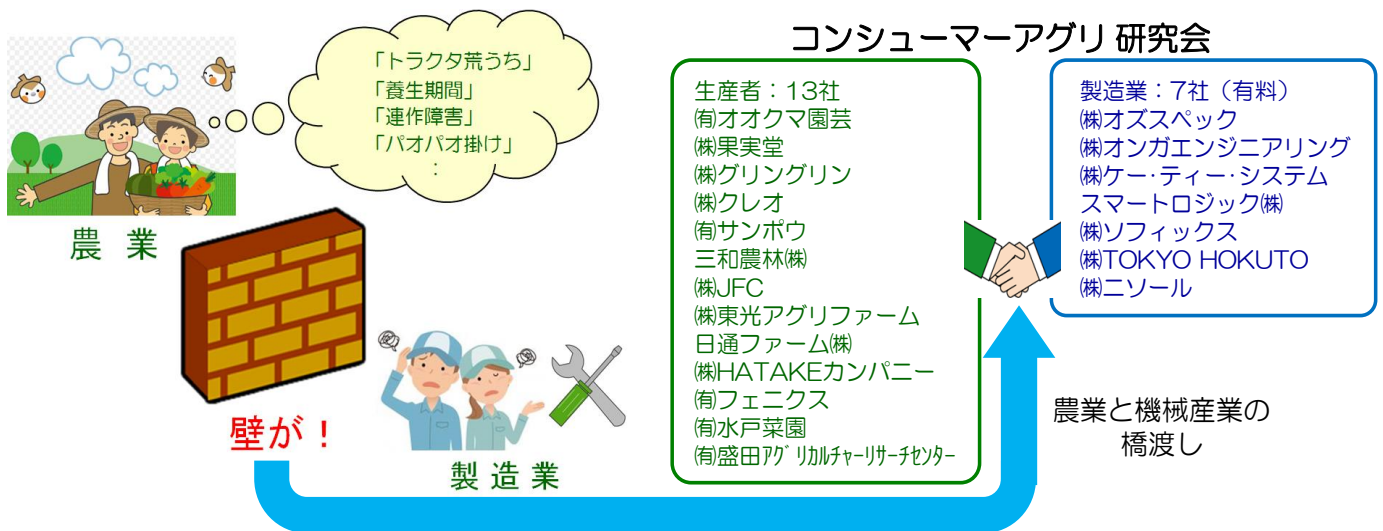
平成 30 年 12 月吉日

第22回 テクノフォーラム 施設園芸ビジネスを成功に導く技術

当協会では、農業と機械産業の橋渡し役となるコンシューマーアグリ研究会を発足させ、機械産業で培った生産技術・IT を農業へ適用する農工連携の事業を実施しております。実際に、機械産業の生産技術・IT を活用した農作物生産システムを開発し、施設園芸ビジネスの大手法人が導入して生産効率・販売量の向上に成功しました。

本フォーラムでは、施設園芸ビジネスに着目し「施設園芸ビジネスを成功に導く技術」と題して、基調講演、成功事例として施設園芸ビジネスを支える技術や新たな技術を紹介します。パネルディスカッションでは、講演内容や会場からの質疑に対して議論をいたします。また、講演会場後方に展示スペースを設け、コンシューマーアグリ研究会の成果を紹介いたします。

工業分野の企業が農業分野へ事業展開する場合には、農業ビジネスで必要とされる技術、現場ニーズの吸い上げ、そして具体化が成功への鍵となります。本フォーラムが、農業分野への進出を目指す機械産業・製造業に有益となれば幸いです。



- 開催日時：平成 31 年 2 月 27 日(水) 13:00~17:30 (12:30 受付開始)
 - ・ 受付後、閉会挨拶後にコンシューマーアグリ研究会の展示見学が可能
- 会場：機械振興会館 6D-1~3 会議室 (東京都港区芝公園 3-5-8)
 - ・ 詳細は、<http://www.jspmi.or.jp/about/access.html> をご覧ください。
- 主催：(一財) 機械振興協会 技術研究所
- 後援：農林水産省 「知」の集積と活用 の場 産学官連携協議会
(公財) 東京都中小企業振興公社、(公社) 日本技術士会
- 参加費：無料 (ただし申込必要)
- 定員：60 名
- 申込方法：次 URL からお申込み → <http://www.jspmi.or.jp/tf22/>
お申込み後、キャンセル・欠席される場合は、ご連絡をお願い致します。
- 申込期限：平成 31 年 2 月 22 日(金)



■ プログラム：

- 12:30～ 開場（受付開始、コンシューマーアグリ研究会のデモ見学可）
- 13:00～13:15 主催者挨拶，本テクノフォーラムの目的・概要説明
（一財）機械振興協会 副会長 技術研究所長 後藤 芳一

【 基調講演 】

- 13:15～13:45 果実堂のビジネスについて
株式会社 果実堂 取締役 高瀬 貴文

【施設園芸ビジネスを支える技術】

- 13:45～14:00 クラウド型生産管理システム 豊菜プランナーの紹介
株式会社 ケー・ティー・システム 開発部 担当課長 近藤 知明

- 14:00～14:15 植物体内の水分測定装置 フェムト・メーターについて
株式会社 ニソール 専務取締役 田崎 勝也
株式会社 ランテクノ 代表取締役 江尻 充宏

【施設園芸とビジネス戦略】

- 14:15～14:45 IDEC の考える農業ビジネスと技術について
IDEC 株式会社 新規事業開発統括部 グリーンソリューション事業部
技術コンサルタント 篠原 弘徳

- 14:45～15:00 - 休憩 -

【 パネルディスカッション 】

- 15:00～16:30 （パネラー）
IDEC(株) 新規事業開発統括部 グリーンソリューション事業部
技術コンサルタント 篠原 弘徳
（株）果実堂 取締役 高瀬 貴文
（株）ケー・ティー・システム 開発部 担当課長 近藤 知明
（株）ランテクノ 代表取締役 江尻 充宏
（一財）機械振興協会 技術研究所 次長 木村 利明
（モデレータ）
（一財）機械振興協会 副会長 技術研究所長 後藤 芳一

- 16:30～16:35 閉会挨拶
（一財）機械振興協会 副会長 寺田 範雄

- 16:35～17:30 名刺交換会・展示物見学

- 17:30 閉会

※ 内容・講師等に変更が出る場合もございます。あらかじめご了承ください。

- お問い合わせ：〒203-0042 東京都東久留米市八幡町 1-1-12
一般財団法人 機械振興協会 技術研究所 企画管理室（担当：坂本）
TEL : 042-475-1155 FAX : 042-474-1980
E-mail : forum@tri.jspmi.or.jp